

密着! 2015年キーパー技術コンテスト 全日本チャンピオン決定戦レポート

2月下旬からスタートした予選、地区チャンピオン決定戦の戦いに約1,200名の選手たちが参加した2015年キーパー技術コンテスト。昨年からますます技術を磨いた凄腕の選手たちが臨んだ最後の砦、全日本チャンピオン決定戦がキーパーコーティングの聖地、中央トレーニングセンター(愛知県大府市)で行われました。準決勝、決勝の熱い2日間を密着レポートしました!



特設した観客席には多くの見学者や応援の方々が、真剣な眼差しで選手を見守っていた



4月8日(水) 準決勝

お客様の車をどれだけ 真剣にキレイにしてきたか? その差が決勝進出への道だ!!



昨年チャンピオン北本選手による優勝旗返還が行われ、激励の言葉を送った

テレビ愛知、中京テレビなどテレビ局が複数訪れ、競技の様子を撮影。ニュースなどで放映された

スタートの掛け声とともに、ピンと張り詰める会場。車があるみる輝きを増していく



それぞれの想いを持って、競技に挑む選手たち。その表情は冷静ではあるが、心は情熱に燃えている

決勝の朝、午前9時。いよいよ決勝スタート。太陽は出ているが、外はまだ寒い。決勝進出した11名の選手たちの姿はとてつもない。決勝で施工される車はトヨタアクアのシルバー。シルバーは、最終確認の拭き残しがチェックボードや蛍光灯では見えない。自分の目をレーダーのようにしなければ見えないのだ。決勝まで来ると施工技術の差はほとんどない。最後の仕上げでの減点が勝負を分けるため、あえて拭き残しが見えづらい車にしているのだ。スタート開始と同時に、選手だけでなく、採点者、応援の方々の緊張も最高潮に達し、会場内がシンとした熱気に包まれる。もはや寒さは感じない。すべての選手の額から汗が流れ落ちる。優勝は競技得点166.3点、時間得点1.5点、167.8点で(株)前野石油Dr. Driveセルフ希望ヶ丘SSの水谷選手。競技終了後、選手同士が拍手を送り合い、握手を交わっていたのが爽やかだった。

4月9日(木) 決勝

自分の目をレーダーにして 最後の仕上げをする。 集中力が勝負の分かれ目!



会場の壁一面に選手たちへの応援FAXが貼られる。会社や店舗の期待を背負う選手たちの気合は十分だ



会場の緊迫感、この場に訪れたものにしか分からない。競技が終了したとたん、寒さを感じたのには驚いた



採点者、応援の方々、テレビ局のカメラ...いろいろな視線を感じながらも施工する選手の集中力は半端ではない



競技スタート直前、選手はイメージトレーニングを一齐に行う。一つでも採点項目を見落せば、そこでアウトだ



5位入賞した渡辺選手の奥様とお子さんが見守る中、渡辺選手は目にはキラッと光るものがある



採点者、応援の方々、テレビ局のカメラ...いろいろな視線を感じながらも施工する選手の集中力は半端ではない

一心不乱!!

すべての神経を
手元に集中させる
11名の決勝進出選手



優勝/水谷 勇介選手(167.8点)

準優勝/細沼 智宏選手(167.2点)

3位/大山 奈津美選手(166.8点)



4位/大西 拓也選手(164.7点)



5位/渡辺 光選手(164.3点)



6位/中山 慶一選手(162.7点)



7位/松下 昭二選手(162.0点)



8位/馬場 優太選手(161.7点)



9位/伊藤 直輝選手(160.3点)



9位/妹尾 直希選手(160.3点)



11位/浅井 寿選手(159.3点)

キーパー技術コンテスト 採点表チェック項目

予選、地区・全日本チャンピオン戦すべて、クリスタルキーパー施工を競います。下処理と洗車までは時間測定なしで行われ、コーティング作業(ガラス被膜・レジン被膜)から品質確認までの時間を計測。地区・全日本チャンピオン戦においては、競技得点上位5名に早く作業が終わった順に時間順位加点がなされます。

※()内は各項目で獲得できる最高点です

下処理作業

1. 爆白ONEのケミカル特性を理解している。(4点)
2. 細かい部分も施工し、かつ、隙間にケミカルを入れないようにしている。(3点)
3. キッチンと下処理作業が出来ている。(7点)

洗車

4. 爆白ONE後の水かけ(泡かけ前の洗浄)、必要以上に行っていない。(3点)
5. コーティング作業に入る前に、道具を準備できている。(2点)

ガラス被膜

6. 濡れたボディにガラスコーティングを施工している。(2点)
7. ケミカル量は適正。(3点)
8. 細かい部分まで濡れなく施工している。(ドアノブやミラーなど) (4点)
9. 硬しぼりのクロスと乾いたクロスを使い分けている。(5点)
10. 被膜をはる→被膜を定着させる→拭き上げ (5点)
11. スポンジの使い方、押さえ方は正しい。力加減は適正。(5点)
12. 塗り漏れがなくコーティングの施工が出来ている。(7点)
13. 移動式ワゴンは、歩かずにすぐ道具が手に取れる位置で使用されている。(3点)
14. 適正な手数で、コーティング作業を行っている。(少荒/多遅い 適正か?) (7点)
15. ガラスコーティング 施工から拭き上げまで、基本通りの作業が出来ている。(7点)
16. 施工する順番は正しい。(2点)
17. エアガンを使って8箇所を処理した。(2点)
18. ガラスコーティングの拭き上げ(確認)作業をキチンと行っている。(5点)
19. ステップ拭き・ダッシュボード・灰皿までの作業を実施した。(2点)

レジン被膜

20. 乾いたボディにレジン施工している。(2点)
21. ケミカル量は適正。(3点)
22. スポンジの使い方は正しい。(5点)
23. 2枚のレジンのクロスを使い分けている。(5点)
24. 塗り漏れがなくコーティングの施工が出来ている。(5点)
25. 移動式ワゴンは歩かずにすぐ道具が手に取れる位置で使用されている。(3点)
26. 細かい部分まで濡れなく施工している。(ドアノブやミラーなど) (5点)
27. 適正な手数で、コーティング作業を行っている。(少荒/多遅い 適正か?) (7点)
28. レジン施工から拭き上げまでが基本通りの作業が出来ている。(7点)
29. 施工する順番は正しい。(2点)

品質確認

30. チェックの仕方は適正。(5点)
31. 水滴の残りは無い。(5点)
32. コーティングの施工漏れや拭き残しがない。(7点)
33. 使用した道具類ケミカル類はキッチンと片付けられている。(2点)
34. 作業時間は適正。(2点)
35. 最終仕上がり品質。(27点)

★競技得点は以上35項目、合計170点。

★競技得点上位5位には、早く作業が終わった順に、時間得点が加算されます。(1位2.5点、2位2点、3位1.5点、4位1点、5位0.5点)

※各項目の具体的な内容については、キーパープロショップ事務局(TEL.0562-45-5258)までお問合せください。